

## 【基本方針7】

### 【学校をめぐる現状と課題】

#### ○ 学校の安全確保

平成13年の附属池田小学校の事件、平成15年の熊取町立北小学校の事件、平成17年の寝屋川市立中央小学校の事件など、府内で学校安全に関わる重大事件が発生しました。

そのため、平成17年度から、小学校に警備員等の配置を行う市町村に対する補助制度を創設するとともに、地域学校安全指導員（スクールガード・リーダー）<sup>\*50</sup>による小学校区巡回指導等を行うなど、学校・地域・関係機関が連携して地域社会全体で学校安全に取り組む体制の整備を行いました。

しかしながら、その後も、全国的に子どもの安全を脅かす事象が後を絶ちません。

#### ○ AED<sup>\*51</sup>の配備

平成19年度に、全府立学校にAEDを配備しました。しかしながら、全児童生徒がその使用方法を習得しているとは言えない状況にあります。

#### ○ 府立学校の状況

府立学校の校舎等については、行財政改革プログラム（案）で既存ストックを最大限活用するとされています。そのため、外壁補修・窓枠改修・屋上防水を中心とした大規模改修を行ってきました。今後は、改修対象を拡大させるなど、より効果的な改修を行う必要があります。

#### ○ 校舎等の耐震化

府立学校の耐震化については「府有建築物耐震化実施方針」に基づき、Is値<sup>\*52</sup>0.3未満の建物については、平成23年度末までに着手、特に避難所については平成21年度末までに着手します。そして、平成27年度末までに耐震化率100%を目標として、計画的に耐震改修工事を実施しています。

小・中学校の耐震化率は、市町村ごとの差が大きく、一層の取組みが必要です。

#### 《府立学校建物の耐震化の現状》

平成20年8月1日現在

校種	校数 (校)	全棟数 (棟)	現行の建築基準法と同等の耐震性能を満たすもの (棟)	現行の建築基準法と同等の耐震性能に満たないもの			耐震化率 (%)
				Is値0.3以上0.6未満 (棟)	Is値0.3未満 (棟)	計 (棟)	
府立高校	148	1,160	470	439	251	690	40.5%
府立支援学校	25	159	98	37	24	61	61.6%
府立工業高等専門学校	1	13	13	0	0	0	100.0%
府立学校計	174	1,332	581	476	275	751	43.6%

※府立支援学校については、分校1校を除く。

## 【基本方針7】

## 子どもたちの安全で安心な学びの場をつくります

子どもたちの学びの場である学校は、安全で安心できる場でなくてはなりません。市町村、学校、地域、関係機関と連携し、様々な観点から子どもたちの安全対策の取組みを進めます。

## （重点項目 24）学校の安全対策の推進

- ◇ 事件・事故から子どもたちを守るため、府警本部や関係部局との連携のもと、通学路の安全確保や「こども110番」<sup>\*53</sup>運動への取組み、小学校への警備員等の配置など、市町村や学校の実情に応じ、地域や関係機関と連携を図りながら、**柔軟かつ効果的な学校安全体制を確保**します。また、子ども自らが暴力等の被害から身を守るスキルを身に付けることができるような取組みを進めます。
- ◇ AED（自動体外式除細動器）を使用した**心肺蘇生法をはじめとする応急手当を全生徒が卒業するまでに習得するよう実習**を行います。あわせて、実習を通じて命の大切さを理解する「命の教育」を実践します。

## （重点項目 25）計画的な学校施設・設備の改修・改善

- ◇ 府立学校施設・設備の改修・改善や耐震化を計画的に推進するとともに、快適な学習環境づくりを進めます。また、小・中学校の耐震化については、設置者である市町村に対して、国の補助制度を活用して施設整備を進めるよう働きかけるとともに、関係部局と連携しながら技術的相談などを行います。